

■ 本年度の改・修正点

1 改正点

競技参加者の不法な行為に対する罰則を段階表に基づいて明確な処置を行うようにすることで改正とした。

1) 2012 年度までのルールブックでは、その他の章において「チームのメンバーによって行われた不法な行為には、警告、反則などの罰則が適用される」との条文を載せていた。

また、(注解)では、「不法な行為に対する罰則を示すために、黄色と赤色のカードを用意する」と説明していた。

2) 審判員が、黄色と赤色のカードを用いる場合の具体的な罰則段階表を明示することで理解を明確にし、新たに第Ⅵ章として条文を載せることとした。

3) 罰則の適用については、過敏にならないことが望ましい。

4) フェアプレーの精神を遵守し、相手チーム、チームメイト、観衆、大会役員へのリスペクトの精神を持ちソフトバレーボールを楽しむことが望ましい。

(Ⅵ-1, 2) P. 31

2 修正点

(1) 競技者の服装

ソフトバレーボール交流大会においては、チームキャプテンは胸部の番号の下に定められたキャプテンマークをつけなければならない。但し、各部門のチームを同じクラブで構成する上での特性上、チームキャプテンが常に同じ競技者であるとは限らない。(注解)においてリスクマネジメントとして対処することとした。

1) (注解)において、「キャプテンマークが付いていないときは、腕章(アームバンド)に代えることができる」とした。

(Ⅱ-2-(3), (注解③)) P. 15

(Ⅱ-2-(3)) P. 43

(2) 主審と副審の公式ハンドシグナル

1) 「ノーカウント」を「ダブルファウル」と同様のハンドシグナルとして加えた。

2) 「サービス順の誤り」を「アウトオブポジション」と同様のハンドシグナルとして加えた。

3) 罰則カードの具体的な示し方を新たに加えた。(付録 1-第 2 図) PP. 65-67

(3) 字句の修正

「オーバー・ネット」などカタカナ表記の「・」(中点)を取り除き、6, 9 人制のルールブック同様の表記「オーバーネット」に改めた。

(4) HP(ホームページ)の活用

公式記録用紙(記入用)、スターティングラインアップシートを(公財)日本バレーボール協会の HP よりプリントアウトできるようにした。